



令和元年度 豊橋創造大学短期大学部教員免許状更新講習

募集要項

8月2日(金)・5日(月)・19日(月)・20日(火)・
21日(水)・26日(月)・27日(火)

問合せ先

豊橋創造大学短期大学部

教務課 免許状更新講習係

Tel: 050-2017-2102

Mail: sozomenkyo@sozo.ac.jp



令和元年度の教員免許更新講習も 「WEB 予約」のみの受付となります。

申込方法

1. ホームページ上の「教員免許更新講習についてのお知らせ」にアクセスしていただき、専用フォーム「教員免許更新講習システム」から WEB 予約（先着順）をしてください。
※6月上旬～事前登録、6月17日（月）9:00～WEB予約開始。
※「事前登録」については、平成30年度本学の教員免許更新講習を受講した方は登録済みの受講者ID、パスワードをご使用ください。再登録する必要はございません。
※「教員免許更新講習システム」は6/17（月）9:00～6/28（金）17:00の内、AM2:00～AM6:00は操作できません。
2. WEB予約後に2週間以内に「受講申込書」、「受講票」を必着で本学に送付。
※これを過ぎると、予約が取り消されます。
3. 同じ講習名の複数受講及び **H30年度受講科目** は受講不可となります。
4. 定員に達した講習については、予約できません。

連絡方法

1. 個別事項については、登録いただいたメールに連絡いたしますので、間違いのないようにしてください。迷惑メール設定を解除してください。
2. 本学へのご質問は sozomenkyo@sozo.ac.jp までお願いします。
3. お急ぎのご質問については050-2017-2102までお願いします。

令和元年度豊橋創造大学短期大学部教員免許更新講習募集要項

I. 開設の主旨

教員免許更新制は、その時々で教員として必要な資質能力が保持されるよう、定期的に最新の知識技能を身に付けることで、教員が自信と誇りを持って教壇に立ち、社会の尊厳と信頼を得ることを目指すものです。また、免許状の有効期限の更新を行うためには、期限内に免許更新講習の課程（30時間以上の講習）を受講・修了することが必要となります。

これを受け、本学においては円滑な教員免許更新制の導入を目指すとともに、地域社会への貢献をふまえ、平成21年度から教員免許更新講習を実施しています。

II. 受講案内

1. 受講対象者

令和元年度の本学講習の受講対象者は、幼稚園教諭免許状を有する者で、以下の（１）～（１２）のいずれか及び①～⑤に該当する方を主な対象者としています。なお、本講習は本学が受講を義務付けるものではありません。受講に際しては、ご自身が対象者に該当するかを証明先機関（都道府県教育委員会）にて確認の上、お申込ください。

- （１） 現職教員（校長、副校長、教頭を含む。ただし、指導改善研修中の者を除く）
- （２） 実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員
- （３） 教育長、指導主事、社会教育主事、その他教育委員会において学校教育又は社会教育に関する指導等を行う者
- （４） （３）に準ずる者として免許管理者が定める者
- （５） 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の教員
- （６） 上記に掲げる者のほか、文部科学大臣が別に定める者
- （７） 教員採用内定者
- （８） 教育委員会や学校法人などが作成した臨時任用（または非常勤）教員リストに登録されている者
- （９） 過去に教員として勤務した経験のある者
- （１０） 認定こども園で勤務する保育士
- （１１） 認可保育所で勤務する保育士
- （１２） 幼稚園を設置する者が設置する認可外保育施設で勤務している保育士

令和2年3月31日に最初の修了確認期限を迎える方の生年月日
昭和39年4月2日～昭和40年4月1日
昭和49年4月2日～昭和50年4月1日
昭和59年4月2日～

★特別な措置を必要とされる方の受講について★
特別な措置を必要とされる方の受講については、できる限り配慮させていただく予定ですが、対応できかねる場合もありますので、事前に電話等でご相談ください。

- ①令和2年3月31日に最初の修了確認期限を迎える第10グループの旧免許保持者
- ②令和3年3月31日に修了確認期限を迎える旧免許保持者（第1グループの期間内に免許状を更新した者）
- ③有効期間の満了の日が令和2年3月31日である新免許状保持者
- ④有効期間の満了の日が令和3年3月31日である新免許状保持者
- ⑤幼保連携型認定こども園に勤務する保育教諭等

2. 講習日程・定員（同日開催の講習については、いずれか1つを選択）

免許状更新講習は、必修領域（6 時間以上）、選択必修領域（6 時間以上）、選択領域（18 時間〔3 講習〕以上）の合わせて 30 時間以上の講習の課程を修了する必要があります。

3. 講習時間割

開催日	講習名	時間数	定員数	担当講師
8/2（金）	選択「意欲的に取り組む運動あそび」	6 時間	50 名	朝元 尊
	選択「保護者支援」	6 時間	90 名	中島 美奈子
	選択「幼稚園における子どもの健康と安全」 ☆「子どもの健康と安全(H30)」受講者は受講不可	6 時間	60 名	大林 博美
8/5（月）	選択「音を素材として考える表現活動」 ☆「子どもの表現力を高める音楽活動を考える(H30)」受講者は受講不可	6 時間	50 名	井中 あけみ 藤原 英
	選択「保護者支援」	6 時間	90 名	中島 美奈子
	選択「幼稚園における子どもの健康と安全」 ☆「子どもの健康と安全(H30)」受講者は受講不可	6 時間	60 名	大林 博美
8/19（月）	必修「新たな時代の幼児教育を知る」	6 時間	250 名	杉山 和恵 加藤 知佳子
	選択「意欲的に取り組む運動あそび」	6 時間	50 名	朝元 尊
8/20（火）	選択必修「幼児教育の最新の動向と課題」	6 時間	250 名	今神 仁美 森下 みどり
8/21（水）	選択「インクルーシブ保育時代の理論と展開 -他職種連携と指導計画の作成-」 ☆「障害をもつ子の個別支援と支援計画(H30)」受講者は受講不可	6 時間	250 名	熊谷 享子 葛谷 潔昭
	選択「食育を考える」	6 時間	48 名	朝倉 由美子 武田 康代
8/26（月）	選択「子どもの造形と学び」	6 時間	40 名	加藤 克俊
	選択「幼児と英語」 ☆「幼児教育者のための英語(H30)」受講者は受講不可	6 時間	30 名	青嶋 由美子
8/27（火）	選択「保育者に必要な情報リテラシー」	6 時間	44 名	佐野 真一郎
	選択「子どもの造形と学び」	6 時間	40 名	加藤 克俊
	選択「食育を考える」	6 時間	48 名	朝倉 由美子 武田 康代

更新講習の時間については、各日とも下記の時間にて開催となります。

豊橋創造大学開催
【受付】 8:30 ~
【講習①】 9:00 ~ 10:30
【休憩】 10:30 ~ 10:40
【講習②】 10:40 ~ 12:10
【休憩】 12:10 ~ 13:10
【講習③】 13:10 ~ 14:40
【休憩】 14:40 ~ 14:50
【講習④】 14:50 ~ 16:20
【終了】 16:20

4. 講習会場

豊橋創造大学 A 棟・B 棟・C 棟・多目的ホール、その他別途指示 ※受付は A 棟 1 階学生ホール

5. 講習内容

講習概要一覧をご参照ください。

6. 受講料

各講習： 6,000円（1科目） ※30時間（5科目）受講した場合 30,000円

Ⅲ. 受講申込み手続きから受講まで

1. 受講者基本情報のWEB登録 登録開始日：6月上旬～

※平成30年度本学講習受講者は再登録しないで下さい。

※事前登録開始日時についてはシステム設定の進捗状況で前後する可能性があります。

※「教員免許更新講習システム」から受講者基本情報の登録及び受講者IDの発行ができます。講習WEB予約開始日からスムーズに講習の予約が行えるよう、事前の登録をお勧めします。

※「教員免許更新講習システム」は6月上旬～6/28（金）17:00の内、AM2:00～AM6:00は操作できません。

2. 講習WEB予約

講習WEB予約期間：6/17（月）9:00～6/28（金）17:00

3. 受講申込み方法

申込は、本学ホームページ上の「教員免許更新講習についてのお知らせ」の「教員免許更新講習システム」より先着順となります。ご希望の講習を選択いただき、WEB予約期間に「教員免許更新講習システム」よりご予約ください。

※電話、FAX、メールによる申込は受付しておりませんのでご注意ください。

4. 申込み手順

受講申込は、本学ホームページ（<http://www.sozo.ac.jp/index.php>）上「教員免許更新講習についてのお知らせ」の「教員免許更新講習システム」により行います。詳細は、同ホームページ上の「教員免許更新講習システム操作ガイド、pdf」をご覧ください、以下の手順より行ってください。

① 受講者基本情報のWEB登録（登録開始日：6月上旬～）

システムの左メニュー「利用申し込みはこちら」から受講者基本情報を登録し、受講者IDを取得します。

※平成30年度に本学の講習を受講された方で、本年度も本学の講習を受講する方については、新たに受講者IDを取得する必要はありません。ID・パスワード等を忘れた方は必ず本学までご連絡下さい。

② 講習WEB予約（仮申込）（WEB予約期間：6/17（月）9:00～28（金）17:00）

システムログイン後、受講したい講習を検索し「予約する」ボタンをクリックします。

※定員に達している場合は「予約する」ボタンは表示されません。

※講習WEB予約期間に限り各自で変更・取消を行うことができます。

※複数の予約を一度に行うことができますが、必修領域6時間、選択必修領域6時間、選択領域18時間を越える予約はできません。

※同日開催の講習はいずれか一つの講習しか予約できません。

- ③ **事前アンケート登録** ※各質問項目 100 文字以内。
講習の予約が全て終了したら「事前アンケート登録」ボタンをクリックし、事前アンケートを入力します。 ※事前アンケートは予約した講習ごとに入力が必要です。各講習の担当講師が確認しますので、それぞれ該当する講習に関しての内容をご記入下さい。

- ④ **受講申込書**
印刷については、「トップ」画面の「申込内容確認」から予約した講習全てにチェックを入れて、「受講申込書」を 1 件にまとめて印刷してください。

※「事前アンケート登録」すると 1 講習ごとに「受講申込書の印刷」ボタンが出てきますが、印刷は必ず「トップ」画面から行ってください。

- ⑤ **受講票** ※受講票の印刷については「教員免許更新講習システム」は使用しません。
本学ホームページ (<http://www.sozo.ac.jp/index.php>) 上の「教員免許更新講習についてのお知らせ」のバナーをクリックしていただき、「受講票のダウンロード」画面からダウンロードし、必要事項を記入してください。

- ⑥ **必要書類の送付** ※WEB 予約から 2 週間以内必着

◎受講申込書

④で印刷した受講申込書に顔写真を貼付けし、現職教員の方は勤務先の園長（公印）、それ以外の方は元勤務園もしくは都道府県または市町村教育委員会の証明（公印）を受け、2 週間以内（必着）に、以下宛に送付してください。

◎受講票

⑤で印刷した受講票に顔写真を貼付けし、必要事項を記入の上、2 週間以内（必着）に、以下宛に送付してください。

封筒サイズ：角 2 封筒（240mm×332mm）
送付先：〒440-8512 豊橋市牛川町松下 20-1
豊橋創造大学短期大学部 教務課
免許状更新講習係 行
裏面 ご自身の住所、氏名

※期限内に、本学へ必要書類が到着しない場合は、WEB 予約をキャンセルさせていただきます。

- ⑦ **受講料の支払い（申込完了）**

⑥の必要書類受領後、受講資格の確認が終了した方へ、受付期間終了後（6/28 以降順次）本学より請求書等を送付します。請求金額を確認し、支払期限（7/10（水））までに振込用紙をご利用の上、お振込みください。

- ⑧ **受講前書類の送付（本学→受講者）**

受講料の入金確認後、受講票・入構許可証・事前課題等を 7 月中旬以降に発送いたします。これらの書類は、講習日の受付の際に必要となりますので、必ず持参してください。

5. 予約講座の変更・キャンセル

- ① **講習の変更・キャンセル**

予約した講習の変更・キャンセルは講習 WEB 予約期間（6/17（月）9：00～6/28（金）17：00）に「教員免許更新講習システム」からできます。

講習 WEB 予約期間以降に講習の変更・キャンセルを希望される場合は、7/10(水)までに速やかに、以下の連絡先へ「受講者 ID、氏名、携帯番号、キャンセルする講習名または、変更前の講習名及び変更後の講習名」をご連絡ください。7/10(水)以降のキャンセルは欠席扱いとなります。

※受講料支払い後の受講キャンセルについては、受講料は返金できかねますのでご注意ください。

連絡先：豊橋創造大学短期大学部 教務課 免許状更新講習係
Tel：050-2017-2102 Fax：0532-55-0803
Mail：sozomenkyo@sozo.ac.jp

6. 講習当日の留意点

【受講票について】

- ① 受講票は、ご本人確認の際に必要となりますので、講習受講時には必ずご持参ください。なお、講習実施当日は、受付にてご本人確認を行いますのでご提示ください。
- ② 受講にあたり、座席指定がある講習がありますので、当日掲示をご確認ください。
- ③ 受講中は、受講票を机上において受講してください。

【遅刻・退室・早退について】

遅刻、早退及び受講中の一時退室等は、原則として認められませんのでご注意ください。

【駐車場の利用について】

自家用車で来学の際、本学駐車場をご利用いただけますが、駐車場における盗難・事故・トラブルなどの責任は一切負いかねますのでご了承ください。なお、駐車の際には、本学から発送する受講前書類に同封する「臨時入構許可証」を車のフロント部分に掲示してください。

【不測の事態が生じた場合】

次の場合、本学の判断により、講習を中止とします。

- ① 午前7時現在で、講習開催地に暴風警報が発令されている場合
- ② 台風・洪水・地震等の自然災害や公共交通機関の事故等により、講習を実施できないと本学が判断した場合。
- ③ 講習担当者の急病等により、講習を実施できない場合。

※中止と判断した場合は、速やかに本学ホームページ上の「教員免許更新講習についてのお知らせ」のトップページに掲載します。開講の判断が難しい場合は豊橋創造大学教務課までお問い合わせください。

【その他】

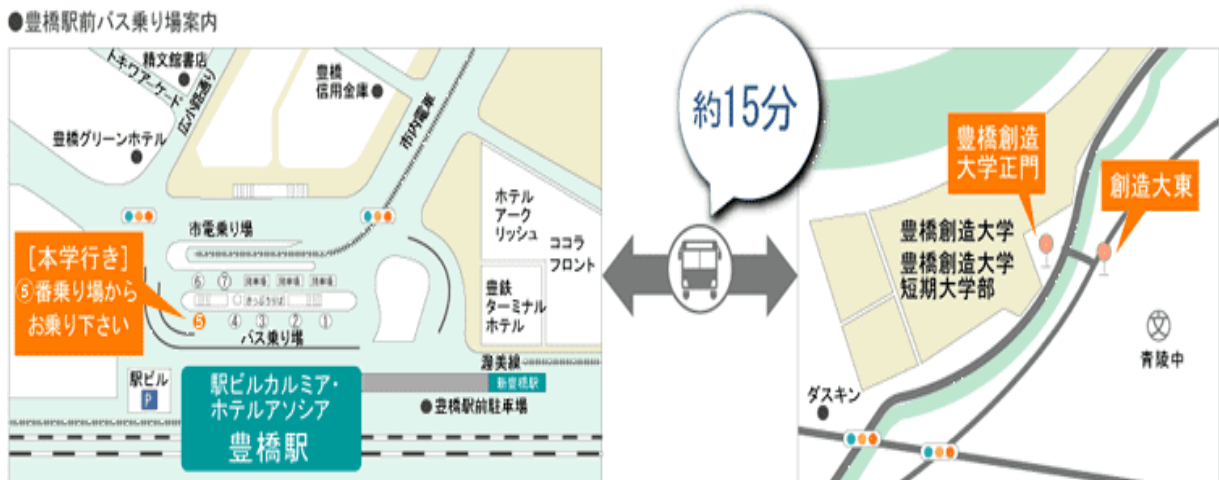
- ① 昼食は、大学内購買・食堂をご利用いただけます。
- ② 受講申込完了後の受講科目の変更は、原則として認められませんのでご注意ください。
- ③ 大学構内は全面禁煙です。西門外に喫煙スペースを設けています。
- ④ 修了認定試験にあたっては試験監督（講習担当講師）の指示に従ってください。指示に従わなかったり、不正行為があったりした場合は試験を停止し、講習の受講を無効とします。

7. 会場案内図

○ 交通アクセス（お車でお越しの場合）



○ 交通アクセス（豊橋駅からバスでお越しの場合）



【豊鉄バス】 豊橋駅前5番乗り場より乗車（所要時間15分・片道240円）、
「豊橋創造大学正門」バス停下車、徒歩1分

【豊鉄バス時刻表】

○ 平日

（行き）

（帰り）

豊橋駅前発		豊橋創造大学正門着	豊橋創造大学正門発		豊橋駅前着
7:11	→	7:26	16:35	→	16:49
7:42	→	7:57	16:49	→	17:04
8:22	→	8:37	17:19	→	17:34

学校案内図



■ 駐車場は、県道より入構いただき、「第1・第2 駐車場」もしくは「立体駐車場」をご利用ください。受講当日は、「臨時車両入構許可証」を車のフロント部分に必ず提示してください。

IV. 修了認定試験と修了〔履修〕証明書について

修了認定試験は、各講習の時間内において実施します。修了認定試験の方法については、講習によって異なりますので、「講習概要一覧」でご確認ください。ただし、修了認定については、必修領域・選択必修領域・選択領域とも6時間で総合判定されます。修了認定試験が合格した方については、9月20日頃に「履修証明書」又は「修了証明書」を送付します。

※履修証明書及び修了証明書を受け取るだけでは更新の手続きが終了したことはありません。証明書到着後、必ず都道府県教育委員会へ修了確認申請を行ってください。

V. 講習概要一覧

必修科目	「新たな時代の幼児教育を知る」	・・・P9
選択必修科目	「幼児教育の最新の動向と課題」	・・・P10
選択科目	「意欲的に取り組む運動あそび」	・・・P11
選択科目	「保護者支援」	・・・P12
選択科目	「幼稚園における子どもの健康と安全」	・・・P13
選択科目	「音を素材として考える表現活動」	・・・P14
選択科目	「インクルーシブ保育時代の理論と展開-他職種連携と指導計画の作成-」	・・・P15
選択科目	「食育を考える」	・・・P16
選択科目	「子どもの造形と学び」	・・・P17
選択科目	「幼児と英語」	・・・P18
選択科目	「保育者に必要な情報リテラシー」	・・・P19

令和元年度 豊橋創造大学短期大学部 免許状更新講習 必修(新たな時代の幼児教育を知る)科目概要

講習テーマ	講習概要	担当教員
<p><8月19日(90分)> 教育の制度と政策の動向</p>	<p>子ども・子育て支援新制度の導入から四年が経過し、幼児教育・保育の供給システムはどのように変わったのか、幼稚園、保育所、認定こども園を中心に全国的な傾向を概観する。また、幼児教育に関する国の政策の展開を紹介し、海外の教育動向についても言及する。</p>	<p>豊橋創造大学短期大学部 幼児教育・保育科教授 杉山 和恵</p>
<p><8月19日(90分)> 教員を取り巻く環境と教員の役割</p>	<p>社会や家庭の要請、地域環境の変化に伴い、教員に求められる資質や役割は変化を遂げている。2017年に改訂された幼稚園教育要領、保育所保育指針における子ども観、教育観についての理解を深めることを通して、自らの子ども観、教育観を省察し、また、今日の社会における教職のあり方を考察する。</p>	
<p><8月19日(90分)> 子どもの発達と支援</p>	<p>子どもの発達に関して、最新の脳科学・心理学等の知見を踏まえて概観する。特に、発達障害に関しては、特別支援教育に関する新たな課題を検討しながら、障害に応じた支援のあり方の具体例を紹介する。また、親子ともに、食事、睡眠等の生活習慣の変化も著しいことから、その変化を踏まえた指導についても言及する。</p>	<p>豊橋創造大学 保健医療学部 理学療法学科教授 加藤 知佳子</p>
<p><8月19日(90分)> カウンセリングの精神とコミュニケーション</p>	<p>発達、生活習慣、文化背景などにおいて、多様な親子のありかたに応じて適切な指導を行うためには、カウンセリングマインドが必要不可欠となる。その理由とカウンセリングマインドの基本原則について、概説する。また、各種の問題に対して、さまざまな関係諸機関と連携しながら組織的に対応していくには、対人関係やその中で行われる日常的なコミュニケーションは非常に重要である。この点について、上記のカウンセリングマインドとの関連も含めて、具体例を取り上げながら検討する。</p>	

※250名を125名定員にしてクラス分けを行います。詳細は講習当日、掲示内容をご確認ください。

令和元年度 豊橋創造大学短期大学部 免許状更新講習 選択必修(幼児教育の最新の動向と課題)科目概要

講習テーマ	講習概要	担当教員
<p><8月20日(90分)> 中堅保育者の役割と連携のあり方</p>	<p>園の中核となる中堅保育者は、園長や教頭、主任の指導のもと、保育者間の共通理解や連携を図っていくリーダー的な役割が求められている。また、後輩への助言・指導など保育の質の向上のために中堅保育者が果たす役割は重要である。事例を通して中堅保育者が担うべき役割について学ぶ。</p>	<p>豊橋創造大学短期大学部 幼児教育・保育科非常勤講師 今神 仁美</p>
<p><8月20日(90分)> 中堅保育者の役割と連携のあり方 (グループ討議を含む)</p>	<p>社会の著しい変化により保育の多様化が進む今、保育現場では様々な問題が生じている。そのなかで、中堅保育者としての課題や自園で取り組んでみたことなどについて、グループでの意見交流を通して求められる役割の理解を深める。</p>	
<p><8月20日(90分)> 保育現場における危機管理</p>	<p>教育・保育施設等において、保育者がどんなに注意をしても事故は起こる。しかし、死亡や重篤な事故とにならないよう、事故を予見し、環境面での対策を講じるなど予防と事故後の適切な対応を行うことが重要である。子ども達が健やかに育つことができるよう事例検討を通して予防や対策について見識を深める。</p>	<p>豊橋創造大学短期大学部 幼児教育・保育科非常勤講師 森下 みどり</p>
<p><8月20日(90分)> ヒヤリハットの活用 (グループ討議を含む)</p>	<p>日頃、子ども達の行動は、大人の予測をはるかに超え思いがけないことの連続で、保育現場において“ヒヤリ”、“ハット”することは毎日のように起こる。重大事故につながらないよう、ヒヤリハットの事例やヒヤリハットの活用について、グループでの意見交流を通して検討し、理解を深める。</p>	

※250名を125名定員にしてクラス分けを行います。詳細は講習当日、掲示内容をご確認ください。

令和元年度 豊橋創造大学 免許状更新講習 選択科目概要

開設日	令和元年8月2日(金) 令和元年8月19日(月)	主な受講対象者	幼稚園教員向け
講習名称	意欲的に取り組む運動あそび	担当教員	豊橋創造大学短期大学部 幼児教育・保育科 准教授 朝元尊
講習内容	<p>幼児にとって身体を動かす遊びや経験など、思い切り伸び伸びと動くことは、健やかな心身の育ちを促す効果がある。また、遊びから得られる成功体験によって育まれる意欲や有能感は、身体を活発に動かす機会を更に増大させる。本講習では、幼児期に必要な多様な動きの習得や体力・運動能力を育むことを目指し、保育で行う実践的な運動あそびについての知識と技能を習得する。</p>		
当日携行品 ※ご自身で準備するもの	<p>①第3回と4回は、多目的室での実技講習となりますので、必要な方は上履きをご用意ください(上履きがなくても受講できます)。 ②更衣室は用意しておりませんので、予め軽い運動が出来る服装で受講ください。 ③第3回目の講習では500mlのペットボトルを使いますので、1本持参して下さい。(内側が乾燥したもの・キャップ必要)</p>		
講習計画	講習テーマ	講習概要	担当講師
第1回	幼児の体力について(講義)	① 幼児期における身体活動の現状と問題点	担当：朝元 尊
第2回	動機づけと運動(講義)	② 幼児期における運動の意義 ③ 幼児期における運動のあり方 ① 心の発達と運動 ② 「内発的動機づけ」と「外発的動機づけ」について ③ 動機づけと「あそび」について	
第3回	実技講習Ⅰ(身近なものを使った遊び)	① ペットボトルを使ったあそびを創る(持参したペットボトルを使います) ② 新聞紙を使ったあそびを創る	
第4回	実技講習Ⅱ(ボール・縄・フープ等、用具を使った遊び)	① 室内で楽しむ遊びの実践(ボール・縄・フープ) ② 本講習の振り返りの後、筆記テストを実施	
	まとめと筆記試験	講習の復習(20分程度)の後、筆記テスト実施	

令和元年度 豊橋創造大学短期大学部 免許状更新講習 選択科目概要

開設日	令和元年8月2日(金) 令和元年8月5日(月)	主な受講対象者	幼稚園教員向け
講習名称	保護者支援	担当教員	豊橋創造大学短期大学部 幼児教育・保育科 客員教授 中島 美奈子
講習内容	<p>幼児が心身ともに健全な成長を計るためには、保護者自身の心のゆとりや子育てへの意欲は欠かすことができず、子育て支援に携わる保育者の専門性が必要とされている。一方で、昨年度より施行された3つの法令にある「幼児期の終わりまでに育つことが望ましい10の姿」等を中心に、保育の質の更なる向上が求められている。本講習では、この両者をつなげていくという視点で、保育者の姿勢や保育技術について検討する。</p>		
講習計画	講習テーマ	講習概要	
第1回	保護者支援と保育の質の向上の関連性について	子どもの心身の成長の基盤をなすアタッチメント形成における保育と保護者支援の関連について概観し、園における保護者への予防的支援の意義について理解を深める。	
第2回	「幼児期の終わりまでに育つことが望ましい10の姿」を保護者支援に活かす	「10の姿」を通して保育の質の向上を図ることは、保護者支援にも活かされていくということ、様々な支援内容を取り上げてグループで検討し、発表する。	
第3回	保護者とのより良いつながり方について	カウンセリングのテクニックも参考にしつつ、子どもを取りまく家族とのより良いつながり方について、ワークを交え実践的に学ぶ。	
第4回	幼児教育・保育の現場としてできること 筆記試験・アンケート記入	小学校への接続や、保護者の子育てを支え子どもが豊かに育つような地域づくりに向けて、幼児教育・保育の現場としての可能性について考える。	

令和元年度 豊橋創造大学短期大学部 免許状更新講習 選択科目概要

開設日	令和元年 8 月 2 日 (金) 令和元年 8 月 5 日 (金)	主な受講対象者	幼稚園教員向け
講習名称	幼稚園における子どもの健康と安全	担当教員	豊橋創造大学短期大学部 専攻科福祉専攻 教授 大林博美
講習内容	本講習では健康状態の把握方法、乳幼児期に生じやすい感染症の症状と対応と予防など基礎知識について講義し、嘔吐物の処理や手洗い等の実践・体験を行う。また、GW では幼稚園における体調不良な子どもの対応の現状を話し合い保育者の役割について共に考えたい。		
当日携行品 ※ご自身で準備するもの	①演習室での実習を行いますので上履きをご持参下さい。 ②更衣室は用意しておりませんので、動きやすい服装で受講して下さい。		
講習計画	講習テーマ	講習概要	
第 1 回	子どもの健康観察と健康管理 乳幼児期に生じやすい感染症	① 子どもの健康と健康観察 ② 子どもに多い感染症と主な症状の観察と対応 ③ 子どもに多い事故の現状と安全対策	
第 2 回	実習	① 感染症予防の基礎知識 手洗いチェッカーによる正しい手洗いの方法 ② 感染源と考えられるものへの対応 ③ 子どもに多い事故の対応	
第 3 回	グループワーク	① 体調不良な子どもの対応の現状と課題を出し合う。 ② 課題を選択し、課題の要因を探り、対策を考えてみる。	
第 4 回	発表 体調不良な子どもにおける保育者の役割 筆記試験・アンケート記入	① グループワークで話し合った現状と課題と対策について、グループごとで発表	

令和元年度 豊橋創造大学 免許状更新講習 選択科目概要

開設日	令和元年 8 月 5 日 (月)	主な受講対象者	幼稚園教員向け
講習名称	音を素材として考える表現活動	担当教員	豊橋創造大学短期大学部 幼児教育・保育科 教授 井中あけみ 豊橋創造大学短期大学部 非常勤講師 藤原 英
講習内容	本講習では、幼稚園教育要領「表現」に基づいて、子どもの発達をふまえた「動き」「リズム」「ことば」による音楽表現活動を実践体験する。また保育の中の音楽活動について、受講者による討論を行い、より豊かな子どもの表現活動を考察・実践する。さらに、日常における保育活動の中から、「音」の感受や発信、創造性について考え、表現教育の在り方を探っていく。		
当日携行品 ※ご自身で準備するもの	①第2回から4回は、演習室での講習となりますので、必要な方は上履きをご用意ください(上履きがなくても受講できます)。 ②更衣室は用意しておりませんので、予め軽い運動が出来る服装で受講してください。		
講習計画	講習テーマ	講習概要	担当者
第1回	幼稚園教育要領「表現」の音楽活動について	①領域「表現」から考える子どもの表現教育について ②教員同士の意見交換より、現状の音楽活動を振り返る	担当：井中あけみ
第2回	「動き」「リズム」「ことば」から子どもの音楽表現を探る（実践）	①遊びうたが育む子どもの成長について ②子どものうた(童謡)の中にある「動き」「リズム」「ことば」の特徴を見つけて創作的な遊びを実践する。 ③リトミックによる子どもの表現活動を体験する。	担当：井中あけみ 藤原 英
第3回	様々な音に気付く(身近な素材で楽器制作等)	①音環境から創造性について考える(イメージする) ②身近な素材を使って音を表現する(イメージを表現する) ③身近な素材から簡易楽器を制作する	担当：井中あけみ 藤原 英
第4回	保育者としての「音」感知力を磨く 筆記試験	①音楽から引き出される身体の表現について ②筆記テスト実施	担当：井中あけみ

令和元年度 豊橋創造大学短期大学部 免許状更新講習 選択科目概要

開設日	令和元年 8月21日(水)	主な受講対象者	幼稚園教員向け
講習名称	インクルーシブ保育時代の理論と展開 -他職種連携と指導計画の作成-	担当教員	豊橋創造大学短期大学部 幼児教育・保育科 准教授 熊谷享子 豊橋創造大学短期大学部 幼児教育・保育科 准教授 葛谷潔昭
講習内容	<p>1. 多様なニーズをもつ子どもたちが増えてきている現状のなかで、今保育者に求められていることについて整理する。特に、発達障害児や近年増えつつある医療的ケア児等の保育に必要な知識や他職種との連携のあり方について学ぶ。</p> <p>2. 保育の計画を立てる上で留意する点をまとめ、指導計画立案のプロセスを体験する。個々の発達や特性を踏まえた個別指導計画と、クラス集団としての指導計画の連動について検討する。</p>		
講習計画	講習テーマ	講習概要	
第1回	障害についての理解	障害についての医学的診断基準と、生活モデル・ICFから考える「障害」の理解。	
第2回	幼児教育現場において出会うことが多い子どもの理解	現場で接する機会が多い発達障害児、近年増えつつある医療的ケア児を中心に特別な支援や配慮が必要な子どもと支援や配慮、保護者や多職種・他機関との連携について理解する。	
第3回	個別の指導計画の作成について	様々な子どもが保育の場で共に育つことを意識しながら、個々のニーズを捉えた個別の指導計画の作成に取り組む。	
第4回	今、現場での対応に必要なこと 筆記試験	子どもたちの将来像から、就学前の段階に必要な支援や経験について考える。	

※250名を125名定員にしてクラス分けを行います。詳細は講習当日、掲示内容をご確認ください。

令和元年度 豊橋創造大学短期大学部 免許状更新講習 選択科目概要

開設日	令和元年8月21日(水) 令和元年8月27日(火)	主な受講対象者	幼稚園教員向け
講習名称	食育を考える ー食育と食物アレルギーの理論と実践ー	担当教員	豊橋創造大学短期大学部 キャリアプランニング科 特任教授 朝倉由美子 豊橋創造大学短期大学部 幼児教育・保育科 非常勤講師 武田康代
講習内容	子どもに関する食生活の現状を取り上げ、次の2項目を中心に幼児期の食を通じた教育について考えていく。 ① 食物アレルギーに関する理論と調理実習を通して認識と対応の確認を行う。 ② 子どもを取り巻く食生活の問題点と食育のあり方の確認を行う。		
当日携行品 ※ご自身で準備するもの	エプロン、頭にかぶるもの(三角巾等)、タオル(手拭用1枚・布巾用2枚:記名のこと) ※当日の昼食として、調理実習にて調理したものを召し上がっていただく予定です。		
講習計画	講習テーマ	講習概要	
第1回	食育の理論1	① 食物アレルギーの知識と対応について ② 食物アレルギー対応食品、代替食品について (休憩・調理実習室へ移動) ③ 食物アレルギー対応調理実習(献立は都合により変更になる場合があります) (卵・小麦・牛乳アレルギー対応:卵不使用、小麦は米粉、牛乳は豆乳で代替など) 献立(予定):米粉のお好み焼き :カレードリア :米粉でなんちゃってチーズピザ/第1回 食物アレルギー対応食 料理コンテスト2015 審査員特別賞 :米粉マカロニとノンエッグマヨネーズのサラダ :キャロットゼリー(ゲル化剤はアガー使用)・豆腐のアイスクリーム添え、など	
第2回	調理実習	(喫食片付け終了休憩・教室移動)	
第3回	(昼食兼用のため連続)	① エピペンの使い方について:練習用エピペンで体験してみます。 ② 食物アレルギー事例や保育現場での課題等の情報交換報告会(グループディスカッション)	
第4回	食育の理論2	① 食育基本法が制定された背景の確認 ② 子どもを取り巻く食生活の問題点 ③ 噛むことの重要性和成長期における栄養と生理の関連 ④ 「子どもは台所で育つ」:食事作りと幼児期の心身の成長 ⑤ 生活リズムと心身の関連 早寝・早起き・朝ごはん」朝食の重要性和成長期における栄養と生理の関連	
	まとめ 筆記試験・アンケート記入	⑥筆記試験・アンケート記入	

令和元年度 豊橋創造大学短期大学部 免許状更新講習 選択科目概要

開設日	令和元年 8 月 26 日 (月) 令和元年 8 月 27 日 (火)	主な受講対象者	幼稚園教員向け
講習名称	子どもの造形と学び	担当教員	豊橋創造大学短期大学部 幼児教育・保育科 准教授 加藤 克俊
講習内容	子どもとともに造形活動を楽しむためには教育者自身が基礎的な道具や素材、技術を学んでいなければならない。また、養成校としてどのような実践に取り組んでいるか、成功体験、失敗体験とともに聞いていただく。講義だけでなく、子どもの学びにつながる造形活動を体験してもらうため、作業がしやすい服装で参加していただきたい。制作物の発表と課題シートの提出を履修認定の条件とする。		
講習計画	講習テーマ	講習概要	
第 1 回	基礎的造形と協同制作	本校で行っている造形科目での活動の紹介。学生は基礎的な技法や、協同で制作する意義について実践を通し学んでいく。	
第 2 回	基礎的造形の体験	モダンテクニックと呼ばれる基礎的な技法の中からいくつか体験していただく。絵の具などを使った平面技法は、様々な制作の場面でも活かすことができる。	
第 3 回	協同制作の体験	協同で制作することの学びを体験してもらう。制作は自分たちの中で条件をどれだけ設定できるかが、作品の質を高めていくことにつながる。	
第 4 回	作品の発表とレポート	制作したものを発表してもらう。どのように発表することが見る人に伝わるか、それを考えるのもデザインである。最後に 4 回を通した感想、自己評価を書いてもらい終了。	

令和元年度 豊橋創造大学短期大学部 免許状更新講習 選択科目概要

開設日	令和元年8月26日(月)	主な受講対象者	幼稚園教員向け
講習名称	幼児と英語	担当教員	豊橋創造大学短期大学部 幼児教育・保育科 教授 青嶋 由美子
講習内容	小学校での英語必修化・教科化を受け、就学前の段階で英語教育を取り入れる園は増加している。しかし、英語への苦手意識からネイティブ講師に任せきりになってしまう幼稚園教諭も多い。この講座では、英語の音声を正しく発音するポイントを、歌を通して習得し、Mother Goose からの手遊び歌・チャンツ・英語で書かれた絵本を用いての劇遊びを実習することで、積極的に英語と関われるようにする。		
講習計画	講習テーマ	講習概要	
第1回	英語の発音・アクセント	英語の主要な発音とアクセントを ABC Song を通して身に付ける。また、クラスルームで用いられる簡単な英語表現についても理解を深める。	
第2回	チャンツと英語の手遊び歌	様々な音の発音のコツと、チャンツを用いて英単語の発音のリズムを確認する。確認したリズムの含まれる Mother Goose を歌えるようにし、それに合わせた手遊びを実習する。	
第3回	英語の手遊び歌・劇の内容理解 今、現場での対応に必要なこと	前半は、英語での手遊びを実習する。後半は、ウクライナ民話の絵本『てぶくろ (The Mitten)』を題材にして英語劇上演のための基礎練習を行う。	
第4回	劇の実演(実技試験)	前半はグループ毎に劇の練習を行う。後半は、グループ毎に上演し、これを実技試験とする。	

令和元年度 豊橋創造大学短期大学部 免許状更新講習 選択科目概要

開設日	令和元年 8月27日(火)	主な受講対象者	幼稚園教員向け
講習名称	保育者に必要な情報リテラシー	担当教員	豊橋創造大学短期大学部 幼児教育・保育科 教授 佐野 真一郎
講習内容	<p>保育者の情報系への端緒は平成10年に教育職員免許法が改正され、幼稚園教諭を目指す者は「情報機器の操作および教材の活用」を修(習)得することが必要になったことである。時代は進展し、保育者養成の新カリキュラムが本年度から始まったが、さまざまな保育系科目の中で、情報機器の活用がうたわれている。情報化の展開は、コミュニケーションに変革をもたらし、従来の慣習等では対応することがますます難しくなっている。</p> <p>そこで、本講座では以下の2つの修得と、1つの体験を行う予定である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 保育者として必要な情報リテラシーを修(習)得する 2. 保育業務の実践的なパソコン技能を修(習)得する 3. 小学校に導入予定であるプログラミング教育を体験してもらう。 		
講習計画	講習テーマ	講習概要	
第1回	情報機器の基本的な操作、ネットワークマナーを知る	パーソナルコンピュータの基本的な操作方法の説明を行い、ネットワークがもたらした情報化社会のメリット並びに、留意したいデメリット(情報リテラシー)について理解する。	
第2回	教育現場において有効な情報機器の活用方法を知る1	ネットワークを利用し情報を集め、そこから獲得した情報について取捨選択し、「園だより」等の作成に活用する。また、併せて、プレゼンテーションソフトを用い、簡易な教材の作成を学ぶ。	
第3回	教育現場において有効な情報機器の活用方法を知る2	職員間、保護者間等での情報共有の方法や、SNS等を利用する際の情報の危機管理等について理解する。	
第4回	プログラミング体験・まとめ 筆記試験	近い将来、小学校に導入されるプログラミング教育について、実際に簡単なプログラミング体験を通じ、就学前の子どもたちに必要な「力」が何であるのかを考える。併せてわが国の「教育の情報化」についての展望と課題について理解する。	